

令和5年度 三股町立梶山小学校 学校関係者評価書(令和6年3月8日)(評価は4段階: 4→期待以上, 3→ほぼ期待通り, 2→やや期待を下回る, 1→改善を要する)

評価項目	手段・ゴールイメージ(観点)	評価	特記事項(コメント)
【たぐわいせい】 確かな学力	①学力向上の推進	○望ましい授業態度で、基礎的・基本的な内容の確実な定着。	3 授業態度や姿勢がよく集中している。定着している。
		○授業を参観し合ったり、研修を行ったりして、授業の工夫改善。	4 先生方のキャリアアップが図られている。授業研究をよく行い先生同士で学んでいる。
		○タブレットPCの効果的活用やプログラミング教育の実践。	3 実践されている。
		○キャリアパスポートを活用し、キャリア教育の実践。	3 実践されている。
	②特別支援教育の推進	○個に応じた指導、個を生かす工夫。	4 個性を伸ばしてほしい。一人一人を大切にしている。
【たぐわいせい】 豊かな心	③生徒指導の充実	○職員間の情報交換、悩みアンケート、教育相談の実施による児童理解。	4 相談に対する対応姿勢がよい。
		○あいさつ、校門での礼、無言清掃、立腰などの実践。	4 学校を訪問するたび児童からあいさつをもらう。元気で(大きな声で)よいあいさつをしている。
		○重点化を図った生徒指導による、児童の自己指導能力の確立。	3 子供たちが落ち着いている。
		○安全教室や避難訓練等による安全指導の充実。	3 強化して実施してほしい。登校時の見守り(先生方・地域の方々)がすばらしい。
【たぐわいせい】 たくましい体	④体力の向上	○「体力向上プラン」に基づいた体育指導の実践。	3 これからも体力を維持してほしい。
		○保健・給食指導週間や学校保健委員会と関連させた健康安全指導。	3 実践されている。
	⑤基本的な生活習慣の確立	○「早寝、早起き」、望ましい食習慣の育成。	3 児童は79%である。100%を目指してほしい。
	⑥病気の予防と治療	○むし歯予防の指導と治療の勧奨。	2 保護者との連携を密に。むし歯のある児童数や受診者が気になる。
		○感染症対策のための、手洗い、消毒などの実践。	4 感染予防がなされている。徹底した指導のもと全員徹底している。
	【たぐわいせい】 連携	⑦保護者との連携	○家庭からの相談等への適切な対応。
⑧地域との連携		○地域人材・素材の活用。	3 地域との連携密。今後も運営協議会は、自治公民館・諸団体と交流していく。
⑨関係機関等との連携		○幼保小中・教育委員会等との連携。	3 各機関との連携良好。ひまわり保育園との交流は継続してほしい。